

リーディングDXスクール事業【実践事例】

高森町立高森中学校（熊本県）【指定校】

【取組内容】 個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実につながるクラウド活用（音楽科での実践）

めあて

意識すること
(個人のめあて)

解決方法

教師による学習課題の例示

題 材	『群 青』（混声四部合唱）		3 年 組 番	
今日のめあて	自分のパートの音程とリズムを正しく歌えるようになる①		めあてはゴール（授業の最後）のことです。	
めあてを達成するために意識すること	各自それぞれ、めあてを達成するために意識していくことです。 何を意識していたら、めあてが達成できますか？			
30分以内	内 容・方 法	学習形態	時間配分	どうしたら、めあてが達成できるか？
今日のめあてを達成するための解決方法	めあてを達成するために、意識することを心がけ、実際にやること（内容・方法・時間・形態）を書きます。		やり終わってから書きます。 まとめ・気づきを書きます。 めあての答えは、何かな？	
めあての達成予想	どの程度の目標に定めますか？		次やりたいこと（改善点・疑問） もっと、やりたいこと！	

振り返りシートの記入の仕方

学び方の選択



個人練習



パート練習



範唱を確認

リーディングDXスクール事業【実践事例】

高森町立高森中学校（熊本県）【指定校】

【取組内容】 個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実につながるクラウド活用（音楽科での実践）

振り返りシート

学習課題の自覚化



『群 青』（混声四部合唱）



3年1組 22番

自分のパートの音程とリズムを
正しく歌えるようになろう②めあてを達成
するために
意識すること

パート練習で自分のパートと同じ人とたくさん歌い、正しい音程とリズムで歌うこと。

30分以内

内 容・方 法

学習形態

時間配分

どうしたら、めあてが達成できるか？

今日の
めあてを
達成する
ための
解決方法

①個人練習（ぼかぼか）
・範唱といっしょに歌う
②パート練習（教室）
・すべて通して歌う
③パート練習（教室）
・一度通してできなかった部分を繰り返し練習する。

個人
パート
パート15分
5分
10分自分やパートの人と歌って
苦手だったところを見つ
け、歌えるようになるまで
練習するとめあてを達成す
ることができる。

次時の学習課題

生徒自ら選択した
学び方ての
予想音程とリズムを完璧に歌えるようになり、合
唱をしたときに他パートにつられずに歌える
ようになる。

次やりたいこと(改善点・疑問)

全員で最後まで合わせて歌ってみたい。
つられたところが一部あったので改善したい。

【成果】

- ・前時の学習や振り返りを基に、生徒は家庭学習で次の時間のめあてや解決方法について考え、課題設定から振り返り、次時へと個別最適で主体的な学びにつながった。
- ・授業中に生徒たちが互いに学びを交流することで、自らの学びについて見方・考え方が深まった。

リーディングDXスクール事業【実践事例】

高森町立高森中学校（熊本県）【指定校】

【取組内容】 生徒会活動におけるクラウド活用

タスクリスト（スプレッドシート）

担当教師による
計画生徒主体による
役割分担

	A	B	C	D	E	F	G
1	内容	期日	役割	担当			資料等
6	政見放送	11月21日 給食時	進行				選挙公約
7		11月22日 給食時					日程
8		11月25日 給食時					放送原稿
9		11月28日 給食時					政見放送関係のフォルダ
10		11月29日 給食時					
11	公開討論会	11月27日	コメンテーター	 8:55 12月6日 12月9日までに立候補者に回答を記入してもらいます。 10日に印刷をして掲示しましょう。 板本がチェック・印刷しますので掲示をお願いします。			福岡10区公開討論会（NEWS）
12			司会進行				自己紹介およびビジョン
13			タイムキーパー				協議（ディバートの様子）
14			動画撮影				
15		11月27日～11月30日	動画編集				動画フォルダ
16	選挙公報	11月22日～11月29日	選挙公報作成				選挙公報
17			アンケート作成				
18		12月10日～12月12日	紙面回答				質問と回答
19	インタビュー動画	11月27日～12月10日	インタビュー動画撮影				
20		12月5日～12月12日	インタビュー動画放映				
21	期日前投票	12月10日	昼の放送				期日前投票についてのお知らせ
			投票対応				
			進行				立会演説会 進行表
			開会				

担当教師による
補足や連絡必要な資料は生徒や
教師が随時リンクを
貼り付けていく。

リーディングDXスクール事業【実践事例】

高森町立高森中学校（熊本県）【指定校】

【取組内容】 生徒会活動におけるクラウド活用

生徒会選挙における
立候補者への質問令和6年度生徒会役員改選 立候補者への
質問

選挙公約を読んで、質問・意見等があればお願いします。違う立候補者でも似たような内容があり、その内容に対して質問したい場合はどちらのフォームにも記入をお願いします。

下のリンクから選挙公報を見ることができます。

[選挙公報](#)

生徒会選挙における質問と回答（スプレッドシート）

質問への回答_10	
質問	回答
3 立候補した理由は何ですか？	学校で生徒会選挙の投票方法が人気投票になっていることを、先生たちもわかっていただいていたのに未だに変えられていないことが自分の中で納得がいかなかったから、生徒会にはいってその制度を変えようと思った。
4 苦しい場所ってどういった苦しい場所ですか？	学校を「勉強をするだけの場所」と思うことは勉強が苦手な人にとって、学校は「苦手なことだけを続けなければ苦しい場所」ということになる。
5 すべての不満を解決することはできるんですか	生徒の人数と個人個人で異なる不満があるのだとしたら一年では間に合わないと思うけど、今多くの人が問題と思っている部分(生徒会選挙の投票方法など)は絶対に変える。間に合わなかった部分は解決するための案を出しておくだけでも、次の年の活動をしやすいできると考えている。
6 どのような制度に不満を持っているのですか。	生徒会選挙の投票方法が人気投票になっていることや委員会での活動の幅が狭いこと
7 行事は、どのようなことを行いますか。	学年全員で宝探しやクイズなどの安全であるもの。(運動系の行事もするが、安全に取り組めるような案を考えてから行いたい)
8 どのようなアンケートを行うのですか？	学校で過ごしにくいと感じる所があるか、それはどんな所かを答えてもらうアンケート

【成果】

- ・スプレッドシートに計画を共有することで、生徒自らタスクリストを作成し、活用することができた。
- ・資料等のリンクを貼り付けることで、データの整理がしやすくなった。
- ・アンケート機能を活用したり回答を質問の横に直接記入したりすることで、質問を受け付けてから紙面回答までスムーズに行うことができ、時間短縮と負担軽減につながった。

リーディングDXスクール事業【実践事例】

高森町立高森中学校（熊本県）【指定校】

【取組内容】 校内研修におけるクラウド活用

校内研修のレジュメ

令和6年5月22日（水）

第5回 校内研修

場所：2年1組教室
持参物：校務用 PC、筆記用具

1 連絡 15:50～15:55
※ 連絡がある先生は前半までよろしくお願いします。

2 校長先生より 15:55～

3 公開授業について 16:00～
○ 授業構想について

4 構想案検討 16:05～（授業チーム）

社会	国語	音楽	技術	数学	理科
Aグループ			Bグループ		

① 単元計画について
② 本時案について
③ 研究の視点について
○ 生徒主体で課題を解決するための授業デザインの工夫
○ 協働的な学びの充実
○ 学習履歴の活用

次回（5月29日）
学習構想案検討②

2024/05/22

堀（生徒指導）

- 気づき等があれば、堀Tまで
- 放課後の机上の整理等

2024/05/22

公開授業 タスクリスト

https://docs.google.com/spreadsheets/d/1l4fiF_hvLlKEbV5hnhk6uvZXldioF_Yl-cTJE3MA7uM/edit

2024/05/22

構想案のフォルダ（PDF）
～コメント記入or印刷して記入～

フォームによる意見集約

不祥事防止研修（飲酒）

4つの事例から「何が問題だったのか」「再発防止に向けて何ができるか」考えてみましょう。
いずれかを選んで教えてください。

[アカウントを切り替える](#)

共有なし

【事例①】

当該職員は、忘年会の道具を運ぶため、自家用車を運転して会場へ行き、代行で帰る予定で飲酒した。二次会にも参加し、午前0時頃、運転代行業者へ依頼したが、2時間待ちと言われた。午前1時頃、自家用車の暖房をつけて待機していたが、翌朝の予定を思い出し、酔っていないと思い、運転した。

午前1時35分頃、信号停車中の乗用車に追突する事故を起こし、警察による呼気検査で呼気1リットル中0.3ミリigramのアルコールが検出され、道路交通法違反で現行犯逮捕された。

回答を入力

【成果】

- ・職員会議や校内研修では、必要な資料をクラウド上にアップロードすることで、ペーパーレス化につながった。
- ・連絡事項をコメント機能で書き加えたり、必要な資料をリンクで貼り付けたりすることで、リアルタイムでの情報共有が容易になった。
- ・フォームによる意見集約を行うことで、即時に多数の回答を見ることができ、時間短縮と負担軽減につながった。